



## 新機能および変更情報

この表には、新しい特徴または機能に関連したコンテンツの更新、既存のコンテンツの変更、および仮想デスクトップインフラストラクチャ（VDI）用 *Webex* アプリ導入ガイドで修正された主要なエラーが記載されています。

*Webex* アプリの VDI の更新、新機能、追加された VDI サポート、および制限事項の詳細については、[VDI リリースノート](#)を参照してください。

日付	変更内容
2023 年 3 月 15 日	<ul style="list-style-type: none"><li>• インストール引数、説明、および必要な権限において <code>ENABLEVDI</code> 引数の挙動を明確化しました。</li><li>• VDI 用 <i>Webex</i> アプリの既知の問題と制限からレジストリベースの回避策を削除し、<code>ENABLEVDI</code> インストール引数を使用するための推奨事項に置き換えました。</li></ul>
2023 年 3 月 3 日	<ul style="list-style-type: none"><li>• ホストされた仮想デスクトップとシンクライアントの要件に最新のインフラストラクチャバージョンを追加しました。</li><li>• Unicon eLux の一部のバージョンは、Linux シンクライアントで「サポート終了」になっていることに注意してください。</li><li>• macOS シンクライアントで、Apple シリコン（M1 シリーズ）を搭載した Mac の <i>Webex</i> App VDI プラグインのサポートを追加しました（42.10 以降）。</li><li>• VDI 用 <i>Webex</i> アプリの管理とトラブルシューティングにブラウザコンテンツリダイレクトに関するメモを追加しました。</li></ul>
2023 年 2 月 27 日	VDI セッション間で一部の <code>AppData</code> /ローミングフォルダを同期するための推奨事項を追加しました。これにより、ユーザーはローミングデータベースを復号化して、非永続的な VDI 環境で <i>Webex</i> の設定を維持できます。

日付	変更内容
2023年1月11日	ホストされた仮想デスクトップとシンククライアントの要件に、テスト済みで最新のインフラストラクチャとシンククライアントのOSバージョンとサポートされているハードウェアを追加しました。Apple M2チップ、macOS Ventura、HP ThinPro 8、および Dell ThinOS 9.3 が含まれています。
2022年10月26日	「ホストされた仮想デスクトップおよび Webex アプリ」セクションの <code>msiexec</code> コマンドレイアウトを更新しました。 <code>FORCELOCKDOWN=LockWhenCompatible</code> パラメータは、バンドルされている MSI パッケージ（Webex Meetings デスクトップアプリおよび Webex アプリ）をインストールする際のみ使用するため、本パラメータを削除しました。
2022年8月25日	<p>Webex アプリ VDI バージョン 42.8 の更新：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ホストされた仮想デスクトップの要件における接続ブローカーのバージョンの更新。</li> </ul> <p>Webex 42.8 以降で、Linux シンククライアント共有動作を含むように <code>VDIScreenShareEnabled</code> レジストリキーの説明を更新しました（セクション「Webex アプリ VDI フォールバックモードでの高度なビデオ機能の有効化または無効化」）。</p>
2022年5月30日	<ul style="list-style-type: none"> <li>コマンドラインパラメータを追加しました。 <code>INSTALLWV2=1</code></li> </ul> <p>セクション「インストール引数、説明、および必要な権限」へ</p> <p>このコマンドは、Webex アプリのインストール中に Microsoft の WebView2 組み込み型ブラウザをインストールします。</p>
2022年4月26日	<ul style="list-style-type: none"> <li>2022年4月現在、サポートされている Windows バージョンのリストを更新しました。</li> </ul>
2022年4月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>Webex for BroadWorks 要件の説明を更新しました。</li> </ul>
2022年4月13日	<ul style="list-style-type: none"> <li>サポートされている Linux シンククライアントのリストに Stratodesk NoTouch OS を追加しました。</li> </ul>
2022年2月9日	<ul style="list-style-type: none"> <li>アップグレード管理セクションに自動アップグレード情報を追加しました（Webex アプリ 42.2 以降に適用されます）。</li> <li>ホストされた仮想デスクトップでサポートされる新しいバージョン（Citrix 仮想アプリおよびデスクトップ（CVAD）7 2112 および VMWare Horizon 8 2111）が追加されました。</li> </ul>

日付	変更内容
2022年2月3日	<ul style="list-style-type: none"><li>• リンクページの VDI リストを作成しました：<a href="https://help.webex.com/nitgcm4">https://help.webex.com/nitgcm4</a>。</li><li>• この本の「<i>Webex</i> アプリ VDI の環境の準備」の章の<a href="#">ファイアウォール設定</a>に次の注記を追加しました。<p>「VDI には独自のネットワーク要件のセットが必要ですが、<i>Webex</i> ネットワークに必要なすべてのポート、URL、およびメディアサブネットがネットワーク要件に従っていることを確認する必要があります。<i>Webex Services</i> のネットワーク要件を参照してください」。</p><p>このノートのリンク先：<a href="https://help.webex.com/WBX000029031">https://help.webex.com/WBX000029031</a>。</p></li><li>• <i>Webex</i> アプリ向けのホストされた仮想デスクトップの設定セクションで、<code>msiexec</code> コマンドコールに <code>FORCELOCKDOWN=1</code> パラメータを追加しました。</li></ul>

日付	変更内容
2021年12月15日	<ul style="list-style-type: none"> <li>• フル機能の会議は Azure Virtual Desktop (AVD) では機能しないことを要件で明確にしました。また、Microsoft Store のリモートデスクトップアプリ (接続ブローカー) のバージョンは Webex アプリ VDI でサポートされていません。</li> <li>• 展開の章に、VDI プラグインの単一インストーラに関する情報を追加しました。VDI クライアントプラグイン向け Webex アプリのインストールファイルには、最新バージョンの Meetings VDI クライアントプラグインが含まれています。スタンドアロンの Meetings VDI クライアントプラグインは毎月リリースされますが、スタンドアロンの Webex アプリ VDI クライアントプラグインは隔月でリリースされます。結合されたインストーラは、隔月で更新されます。</li> <li>• リリース 41.12 でサポートされる新しいプラットフォームを追加しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 接続ブローカー—Citrix 仮想アプリおよびデスクトップ 7 LTSR 1912 Cu4</li> <li>• シンククライアント—MacOS Monterey (12.x)</li> <li>• HVD 環境—Windows 365</li> </ul> </li> <li>• 接続ブローカーテーブルに注記を追加しました。 <p>(注)           • Citrix 仮想アプリおよびデスクトップ 7 リリース 2109 以降、「仮想チャネル許可リストポリシー」がデフォルトで有効になっています。最適化モードが正しく機能するように、最初に Webex App VDI に対してこのポリシーを構成 (Cisco 仮想チャネルを追加) するか、またはこのポリシーを無効にします。</p> </li> <li>• macOS シンククライアントテーブルに注を追加しました。 <p>(注)           MacOS の場合、現在、Webex アプリ VDI プラグイン 41.12 のみが Mac 用 Citrix Workspace アプリ 2111 で動作します。</p> </li> <li>• 新しいトラブルシューティング セクション「すべてのデバイスで着信音とアラートの設定が機能しない」を追加しました。</li> </ul>
2021年11月12日	<ul style="list-style-type: none"> <li>• HVD ホストで選択されたオーディオデバイスでのみ着信音が再生される Linux VDI クライアントに関する制限が追加されました。</li> </ul>

日付	変更内容
2021年10月29日	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Linux シンククライアントセクションに新しいハードウェアを追加しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• HP T640</li> <li>• HP T740</li> <li>• HP mt32</li> <li>• HP mt45</li> <li>• HP mt46</li> </ul> </li> </ul>
2021年10月8日	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 「環境の準備」と「Webex for VDI の展開」の章で、MacOS VDI プラグインのセクションを追加しました。</li> <li>• 「Webex for VDI の展開」と「Webex for VDI の管理とトラブルシューティング」で、アプリの HVD インストールバージョンの自動アップグレードに関する情報を追加しました。</li> <li>• 41.10 の新しいプラットフォームを追加しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• XenApp および XenDesktop (7.15 LTSR 最大 Cu8)</li> <li>• Citrix 仮想アプリおよびデスクトップ 7 CR 2109</li> </ul> </li> <li>• Linux シンククライアントでサポートされる新しいハードウェアデバイスを追加しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• HP t730</li> <li>• Dell Optiplex 7060</li> <li>• Lenovo ThinkCentre M710q</li> </ul> </li> <li>• シンククライアントのセクションで、<a href="#">仮想背景の要件</a>へのリンクを追加し、スタンドアロン Windows アプリの要件と同じであることを明確にしました。</li> <li>• 次の既知の問題が追加されました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• MacOS VDI クライアントでは、HVD 接続が全画面の場合、ビデオフィードが MacOS システムバーまたはアプリケーションメニューにスピルします。</li> <li>• マルチタスク機能は、VDI 上の Webex アプリ では動作しません。</li> </ul> </li> <li>• AUTOUPGRADE=1 インストールスイッチを使用した自動アップグレードの有効化に関する詳細が追加されました。</li> </ul>

日付	変更内容
2021年8月10日	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 「Webex アプリ VDI ログインフロー」の強化されたステップ、特にステップ5：「このステップは、ポート 8443 経由のエッジ構成および SSO 認証に使用される Expressway-E の IP アドレス（スプリット DNS を使用しない内部 IP またはスプリット DNS を使用する外部 IP）を取得します。」</li> <li>• 41.8 用にサポートされている以下のプラットフォームを追加しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• VMware Horizon 8 (2106)</li> <li>• Citrix 仮想アプリおよびデスクトップ CR バージョン 7 (2106)</li> <li>• eLux RP6 2104 LTSR</li> </ul> </li> </ul>
2021年7月6日	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 新しい Webex アプリと Webex クラウドのロゴで図を更新しました。</li> <li>• Webex Meetings VDI アーキテクチャの新しい図を追加しました。</li> <li>• 展開の章にタスクフロー表を追加しました。</li> <li>• ユーザが Webex アプリと Meetings VDI プラグインの両方をインストールする場合、Meetings VDI コンポーネントに関する詳細情報を追加しました。</li> <li>• デュアルNIC展開の静的ルートの考慮事項に関する情報を追加しました。</li> </ul>
2021年6月3日	<p>6月の更新 (41.6) リリースには、以下が含まれます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 新しいセクション「Webex アプリ VDI ログインフロー」を追加しました。</li> <li>• 「環境の準備」の「Unified CM の要件」セクションに、Webex (Unified CM) でのコールを使用してコールをミーティングに移動する機能の詳細を追加しました。</li> <li>• サポートされている次のプラットフォームを追加しました：10ZiG ゼロクライアント シンクライアント (Linux シンクライアント)。10ZiG からのサポートについての免責事項も追加しました。</li> </ul> <p>その他の一般的な更新：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 「管理とトラブルシューティング」の章に、最適化された VDI モードで仮想背景を有効または無効にするためのレジストリキー値を追加しました。</li> <li>• Expressway (MRA の場合) の参照で、X12.7 以降が Webex VDI で動作するためにサポートされる最小バージョンであることを明確にしました。</li> </ul>

日付	変更内容
2021年5月3日	<ul style="list-style-type: none"> <li>サポートされる Linux シンククライアントのリストに HP Thinpro 7.2 が追加されました。</li> </ul>
2021年4月16日	<ul style="list-style-type: none"> <li>「HVD 要件」のセクションに Citrix 環境の許可リストポリシー設定を追加しました。</li> <li>「Linux シンククライアントの要件」のセクションで、IGEL OS および ThinOS の免責事項に関する記載内容が更新されました。</li> <li>省略されたコンテンツを Citrix アップグレードのセクションに追加しました（「1912 LTSR または 2003 以降の場合は、Windows シンククライアントに VDI プラグインを再インストールする必要はありません」）。</li> </ul>
2021年4月9日	<ul style="list-style-type: none"> <li>以下を含む、4月（41.4）リリースの更新。 <ul style="list-style-type: none"> <li>VDI プラグインがインストールされていないか、バージョンの不一致が検出された場合のユーザーへの通知</li> <li>VDI 最適化モードでの実行を強制するレジストリ設定</li> <li>BroadWorks Calling のサポート</li> <li>新しくサポートされた機能がリリースノートに追加されました。</li> </ul> </li> <li>サポートされている以下のプラットフォームを追加しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>HVD—Citrix 仮想アプリおよびデスクトップ 7: 1912 Cu2、Xenapp および xendesktop: 7.15 Cu7、VMware Horizon: 8.1 (2012)、8.2 (2103)</li> <li>Webex リリース 用 41.1 以降向け Thin Pro 7.1 SP13.5。</li> <li>シンククライアント—Webex アプリリリース 41.4 以降向け VMWare Horizon クライアントバージョン 8.x(2103)。</li> </ul> </li> <li>「環境の準備」の章で、MRA 展開の詳細を追加しました。</li> <li>「環境の準備」の章で、「コールとミーティング向けにサポートされるリアルタイムメディアワークフロー」という新しいセクションに、サポートされているコールとミーティングのオプションを追加しました。</li> <li>「Webex VDI の管理」の章に「アップグレードの管理」という新しいセクションを追加しました。</li> <li>VDI 環境を自動的に検出するか、または検出しないかのオプションを表示するために HVD VDI 引数を更新しました。</li> </ul>

日付	変更内容
2021年1月18日	<ul style="list-style-type: none"><li>• VDIFallBackConfのレジストリキー設定用のオプション3～5を追加しました。</li><li>• 新しいレジストリキー「VDIBackgroundEnabled」および「VDIScreenShareEnabled」を関連する設定とともに追加しました。</li><li>• VMでホストされるアプリケーション用の単一セッションOSサポートを追加しました。</li><li>• Dell Wyse ThinOS 9.1 サポートを追加しました。</li><li>• Expressway NAT の回避策を更新して、X12.7以降へのアップグレードで問題が修正される旨を記載しました。</li><li>• MRA 展開の図と、リクエストを Expressway-E に送信するために必要となる HVD に関する情報を追加しました。</li></ul>
2020年12月11日	<ul style="list-style-type: none"><li>• 「Webex Teams」の言及を「Webex」に変更しました。</li></ul>



日付	変更内容
2020年9月29日	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 「Windows Virtual Desktop の設定」と「拡張ビデオ機能の有効化または無効化」という新しいセクションを追加しました。</li> <li>• 次の新機能が追加されました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• デフォルトでの HD ビデオの無効化 (VDI 展開向け)</li> <li>• コールおよびミーティング用のセルフビデオのミラーリング</li> <li>• フォールバック モード</li> <li>• モバイル &amp; リモートアクセス (MRA)</li> <li>• VDI クライアント用システムトレイアイコン (Windows)</li> <li>• Windows シンククライアント用の Intel ハードウェアアクセラレーション</li> <li>• Windows シンククライアント用の VMware 共有セッションアプリケーションのサポート</li> <li>• Windows シンククライアント用の Citrix XenApp 発行アプリケーションモード</li> </ul> </li> <li>• サポートされている以下の新しいプラットフォームを追加しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• Citrix リモート PC</li> <li>• Windows シンククライアント用の Windows Virtual Desktop (Microsoft Azure で展開)</li> <li>• iGelOS 11.04.100</li> <li>• Ubuntu 18.04</li> <li>• Ubuntu 20.04</li> <li>• Windows Server 2019</li> <li>• Unicon eLux 6.9 のサポート</li> </ul> </li> <li>• IGEL OS におけるシンククライアントのインストールの手順が追加されました。</li> <li>• 「VDI Optimization for Webex Teams の設定」という新しいセクションが追加されました。</li> <li>• フォールバックモードでの Windows Virtual Desktop、MRA、およびビデオ品質に関する既知の問題を追加しました。</li> </ul>

日付	変更内容
2020年7月16日	<ul style="list-style-type: none"><li>• サポートされる Calling in Webex Teams (Unified CM) 機能に、「シスコヘッドセット - Windows シンクライアントの USB に対する基本呼制御」を追加しました。</li><li>• Windows Server のサポート対象バージョンの誤りを修正しました（「2016 R2」を「2016」に変更）。</li><li>• Citrix についてサポートしているバージョン（「仮想アプリとデスクトップ（1912 LTSR CU1 まで）」）を追加しました。</li><li>• インストール中のパラメータの使用状況に関する誤った情報を削除しました。</li></ul>
2020年6月29日	<ul style="list-style-type: none"><li>• 公式リリース用の初版ドキュメント。</li></ul>

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。